

# 「説明的な文章を読んで、質問に答えよう」

～本や文章から適切な情報を得て、考えをまとめる～

資料から適切な情報を取り出し、伝えたい事柄が明確に伝わるように書くことに課題が見られました。そこで、本アイデアでは、「マグロの刺身は、タイの刺身に比べて、色が赤いのはなぜか」という質問に対して回答する文章を書く学習を提案します。その際、回答の文章を観点を明確にして読み合い、結論と根拠が明確に伝わるように書くことを狙いとします。

## 課題の見られた問題の概要と結果

### B2 説明的な文章を読む（接着剤）

B2三 正答率 **28.8%** 水の中に浸すと、切手をきれいにはがすことができる理由を書く。

## 学習指導要領における領域・内容

〔第1学年〕B 書くこと ウ  
〔第2学年〕C 読むこと オ

## 授業アイデア例

疑問を解決するために、文章から適切な情報を得て、分かりやすい答えを書いてみましょう。



教師

- 「マグロの刺身は、タイの刺身に比べて、色が赤いのはなぜか」という質問に対する回答を考える（右のワークシートを配付）。

### 【最初に考えた回答】

マグロは「遅筋」が発達し、タイは「速筋」が発達しています。筋肉に酸素を供給するミオグロビンが赤いので、マグロの身は赤くてこってりとしたうまみがあるのです。

- 最初に考えた回答を互いに読み合い、アドバイスをする。



回答に、マグロのうまみについてはいらないと思うよ。

論理が飛躍して、考えが正しく伝わらないのではないかな。



### 読み合う際の観点の例

- 質問に対する回答になっているか。
- 必要な情報が正しく書かれているか。
- 結論に対する根拠が明確に書かれているか。
- 説明の順序が適切で分かりやすいか。

- アドバイスや自らの気づきを生かし、最初に考えた答えを推敲し、文章を完成させる。

### 【最終的な回答】

（例）マグロは広い海域を常に泳ぎ続けながら回遊するための「遅筋」という筋肉が発達しています。タイはふだんは余り泳ぎ回らず、獲物を捕ったり天敵から逃げたりするときに素早く動くための「速筋」が発達しています。「遅筋」には、筋肉に酸素を供給するミオグロビンというタンパク質がより多く含まれています。このミオグロビンが赤いので、マグロの身は赤いのです。

## 本授業アイデア例活用のポイント

- 【最終的な回答】には、次のような回答例も考えられる。  
「魚の色は筋肉に含まれるミオグロビンの量に左右されます。ミオグロビンは酸素を貯蔵するタンパク質で、これが多いと筋肉が赤くなります。広い海域を常に泳ぎ回るマグロなどの魚は、酸素を多く貯蔵する筋肉が発達するので、マグロの身は赤くなるのです。」
- 幾つかの回答を読み比べ、説明の仕方やその適否について学級全体で考える学習も効果的である。

～資料から適切な情報を得て、回答する文章を書こう～

年 組 番 氏名 ( )

**質問 「マグロの刺身は、タイの刺身に比べて、色が赤いのはなぜか」**

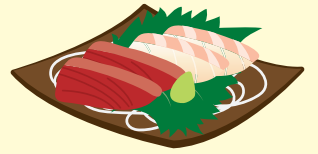
○ 回答を得るために必要だと思われる部分に線を引きながら、二つの資料を読みましょう。

**【資料①】 料理の本のコラム**

魚の刺身は赤身と白身があります。赤身の赤い色は、筋肉に含まれるミオグロビンの量に左右されます。ミオグロビンは、筋肉を動かすために必要な酸素を貯蔵しています。このミオグロビンが赤いので、これを多く含む筋肉は色が赤くなります。

赤身魚は、こってりとしたうまみのあるのが特徴です。白身魚は、あっさりとした淡泊な味が特徴です。

赤身、白身にかかわらず、魚にはそれぞれ体の調子をよくする各種ビタミン・ミネラルなどたくさんの種類の栄養があるので、いろいろな種類の魚をバランスよく食べましょう。



**【資料②】 魚の事典の一部**

マグロやカツオなどは、群れを作り、広い海域を常に泳ぎ続けながら回遊しています。これに対して、タイやヒラメなどは、ふだんは余り泳ぎ回らず、獲物を捕ったり天敵から逃げたりするときに素早く動きます。

広い海域を長時間回遊する魚は「遅筋」という筋肉が発達し、素早い動きをする魚は「速筋」という筋肉が発達します。「遅筋」にはミオグロビンというタンパク質がより多く含まれており、このタンパク質が酸素を筋肉に供給しています。

○ 回答を書きましょう。

**【最初に考えた回答】**

-----

-----

-----

-----

○ 友達と読み合い、気付いたことを伝え合いましょう。

友達のアドバイスを書き留めましょう



○ 最終的な回答を書きましょう。

**【最終的な回答】**

-----

-----

-----

-----